朝日の「宝物」たちのために

朝日地域学校運営協議会だより

令和8年 11 月　第2号



令和８年 10 月 26 日に、朝日中学校を会場として、令和８年度第２回目の朝日地域学校運営協議会が開催されました。

今回の学校運営協議会も、昨年に引き続き感性教育講話「地域語り合い」に学校運営協議会の皆様にもご参加いただきました。『心に残る朝日ならではの二十歳のイベントを考えよう！』をテーマに、中学生と大人が一緒に朝日の「これから」を考え、地域への愛着を深める話し合いになりました。

学校運営協議会を始め、朝日中央地区自治振興会、朝日庁舎地域づくり推進課、つなぎたがり庄内など 40 名以上の大人の方々から参加や参観をいただき、朝日中全校生とグループワークを行いました。

以下は参加者の皆様（委員以外の方も含みます。）からの声です。

【参加してみた感想】

□ 大人と中学生が一つのテーマでこんなに盛り上がって話ができることに驚きました。とても素敵だなと思いました。

□中学生と地域の人との交流の場として非常に有意義な時間だと思う。

□ワークショップのやり方が分かって来た子たちも増え、想像もしていなかったアイディアが出されていた。朝日の可能性、楽しみが共有されて良かった

□今回、初めて「地域語り合い」を参観させていただきました。朝日地域に限らず、鶴岡市のどの地域においても学校と地域が連携することの大切さについては重要であるとされていながらも、朝日地域のように一つテーマについて子どもと大人が立場を超えて意見を伝え合う場は非常に珍しく、そして素晴らしい取り組みであると感じました。まさに「地域が学校をつくる」「学校が地域を盛り上げる」ということを体現している地域であると、多くのことを学ばせていただきました。

□中学生が朝日地域の良さをたくさん記入していること、地域の方々と活発な意見交換が出来ていることが素晴らしいと思いました。

□地元の朝日地域の中学生と話ができ、どんなことを考えているのか知れてよかった。

□中学生の発想豊かな意見が聞けて楽しかったです。

□自分なりに地域の事に目を向ける。考えるきっかけになって欲しいと思います。家族や学校の先生以外の大人と話す事は何らかの刺激になると思っているので良い機会だったと思います。

□中学生が朝日のことをちゃんとわかっているのに感動した。朝日の未来はたのもしい！

□急な朝日中学校の統合があり、方向転換をしながらも、生徒が絶望しないような進め方は素晴らしかった。



□子どもたちからの意見が多く、朝日への愛を感じた。

□地域住民として中学生と語り合うとは、またとない機会ですので参加できてよかったし、とても楽しかったです。

□地域の遊びやつながりが言葉からにじんでいた

□中学生が地域の大人と関わりを持つという点と一緒になって朝日地域の将来を考えられる貴重な場であると感じました。

□目的と内容（問い・テーマ）が合致していて話しやすかった。

□生徒の伝えたい、語りたい思いを強く感じた。



□中学生のアイディアが楽しそうな物がたくさんあって面白かった。意外と朝日に戻ってきたい子がいて良かった。
□3 年生はとてもワークもなれていて学習と継続の成果を感じた。
□楽しい時間をありがとうございました。子供たちの発想力の豊かさにおどろき。21 名の 3 年生が 5 年後に是非実現させて下さい。
□今日も良い話し合いができました。生徒も大人も素直に朝日地域のこと、将来のことを考えていて、とても良い学習の機会だと思いました。
□地域を楽しんでいる子が多く、うらやましさを感じました。
□中学生と大人が、一緒に一つのテーマについて色々とアイディアを出し、それを実現する為に自分のできる事を決めました。これが実現できればほんとに「心に残る二十歳の集い」になると思いました。

【今後の朝日中生に期待すること】
◇生徒の未来はもちろん地域の未来も共に考えているところがすばらしい今後ともよろしくお願いします。
◇何ごとにも、興味を示し、学ぶ姿勢を持ち続けて欲しいなとおもった。
◇継続して地域住民との交流、交流の場に積極的に参加して住民として参加してもらい。
◇大人になるにつれ、世の中の矛盾、ずるさなどに気づき、もしかしたら故郷にいることに絶望する日が来るかもしれない。とはいえ、故郷から出た先で、自分が望んできたものがあるとは限らない。様々な人と出会い、感じ、考えた上で、「自分はどうしたいのか。何になりたいのか。何をしたいのか。」、その答えをつかんだ先で朝日への思いがあり、もう一度かつての朝日を取り戻したいと本気で生徒が考えるなら、役所の職員としてできる限りのサポートをしたいと考えている。
◇自分たちの学校をよりよいものにしようと日ごろから様々な取り組みを行っているかと思われますが、その日常的な取り組みを少し工夫することで、よりよい地域づくりにもつながっていくのではないでしょうか。ぜひ、総合的な学習の時間などを通して、生徒発信のよりよい地域づくりについて考える機会にもチャレンジしていただければと思います。
◇それぞれの集落や朝日地域の活動に積極的に関わること。
◇仲間との絆を深めて欲しい。その絆が郷土愛にもつながると思う。
◇地元朝日に住み続けながら、地域をよくしていってほしいです。
◇今まで通り仲良く、思いやりの心を大切に過ごしてください。
◇中学生生活で朝日にたっぷりとひたれたらいいのでは…3年間はあっという間ですので何にでもチャレンジして下さい！
◇逆境に負けない強い精神力を身に付けてほしい
◇探求し続ける気持ちを忘れず過ごして欲しい
◇のびのび育ってほしい。
◇朝日の良さを伝える人になって下さい。
◇地域に貢献できる人になって欲しい。
◇このまま進学したとしても朝日に戻ってきたいと思ってほしい。
◇自分たちで考えたことを実現してほしい。
◇朝日が好きなきもちを持ちつづけてほしい。それがこのワークの目的。
◇是非朝日に帰って来てほしい。



◇困っている人がいたら、自然に力を貸してあげられるような生徒大人になる事を期待します。生徒たちが大人になる事を期待します。スキー、陸上の大会で朝日中の生徒の名前が新聞にのっているのを見ると頑張っているなと常々思っています。

以上、アンケートをもとにお伝えいたしました。今後の本会の活動にご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

発行：朝日地域学校運営協議会事務局